

セ ボ ス

クガヤ

ランティア

ネットワーク



SETAGAYA VOLUNTEER NETWORK

世田谷発! ボランティア生活発見マガジン
<http://www.otagaisama.or.jp/>

2019.5 No.181

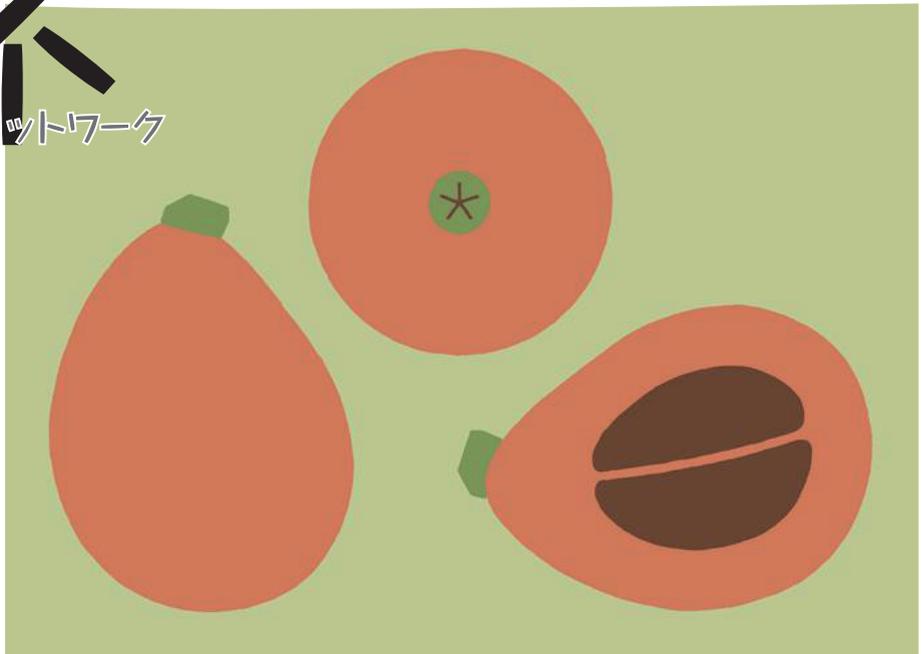
今月のトピック

特集●

ご近所づきあいの延長で
～外国人のための日本語教室～

まちの市民力! ● ふっくら布ぞうりの会

キラリ世田谷人 ● 幸田 眞希さん郁子さんご夫妻



イラストレーション● マツヤマアキオ
イラストレーター・デザイナー・おもちゃ
楽器奏者。小説の装画、雑誌の挿絵など
のレトロなイラストや、小説の装丁、雑
貨などのシンプルなデザインを制作して
います。

●わたしの世田谷

世田谷区の緑道は、花が咲いたり散った
り、木々が青々と茂ったり、枯れ葉が降
り積もったり、僕に季節を教えてくれる。
忙しい時などは、それでふと、立ち止まっ
たりもする。

ご近所づきあいの延長で ～外国人のための日本語教室～

世田谷区内ではボランティアによる外国人のための日本語教室が活発に活動しています。

ホームページに掲載すると、すぐにボランティア募集記事があるほど、関心も高いようです。

今回はそのひとつ、「日本語サークルわかば」を実際に訪ねて、お話をうかがってきました。



増加する外国人生活者

世田谷区には2万人をこえる外国人が生活しています。国籍別では中国が最も多く、続いて韓国、アメリカ、台湾、フィリピン……とさまざまな国の方が暮らし、大学に通う留学生もいます。ここ数年は日本を訪れる外国人観光客が増え、2020年に開催される東京オリンピック・パラリンピックではさらに多くの外国人が来日することが見込まれています。また、昨年12月に改正出入国管理法が成立したことにより、今年4月から外国人労働者の受け入れ枠が拡大し、今後さらに日本で生活する外国人が増えるであろうと予測されています。

世田谷区では、外国人や外国にルーツをもつ子どもたちの生活支援に向けた取り組みとして、日本語を学んだことのない方を対象に日本語教室を行っています。2003年からは梅ヶ丘中学校

に「帰国・外国人教育相談室」を開設して進学相談をうけたり、日本語教室や補習教室で子どもの学習をサポートしています。ボランティアセンターにも、外国にルーツのある子どもたちの学習サポートなどのボランティア相談が増える傾向にあり、区内に暮らす外国人が地域の方との交流の場を求めて「ボランティア活動をしたい」と相談に来られることもあります。

ボランティアが支える

世田谷では、複数の日本語ボランティアグループが長年にわたり活動しており、ボランティアと学習者がマンツーマンで日本語の学習を進め、お互いの文化の理解を深めています。

1983年から始まった「JCA」には、「JCA千歳船橋」と「JCA玉川」の2つのグループがあります。ボランティアセンターやボランティアビュローを会場と

世田谷区内の 日本語ボランティアグループ

※会員の募集状況や会費は各団体により異なります。
詳しくはお問合せください。

【JCA千歳船橋】

<http://jca-chitosefunabashijimdo.com/>

曜日	時間	場所
月	10:00~11:30	代田ボランティアビューロー
火	10:00~11:30	世田谷ボランティアセンター
水	10:00~11:30	世田谷ボランティアセンター
水夜	19:00~20:30	砧総合支所
木	14:00~15:30	代田ボランティアビューロー
木夜	19:00~20:30	代田ボランティアビューロー
金	10:00~11:30	砧図書館
金夜	19:00~20:30	千歳台地区会館

【JCA玉川】

<https://ameblo.jp/jcatamagawa1/>

曜日	時間	場所
月	10:30~12:00	玉川ボランティアビューロー
火夜	19:00~20:30	八幡小学校
木	10:30~12:00	玉川ボランティアビューロー
木	10:30~12:00	世田谷ボランティアセンター
土	10:30~12:00	玉川ボランティアビューロー
土	9:30~11:00	奥沢まちづくりセンター

【世田谷日本語クラス】

問合せ: awaawa0716@gmail.com (粟田口)

曜日	時間	場所
火	10:00~12:00	デイホーム世田谷(Aクラス)
火	13:30~15:30	デイホーム世田谷(Bクラス)
火	13:30~15:30	世田谷ボランティアセンター(Gクラス)
火夜	18:30~20:00	デイホーム世田谷(Eクラス)
木	10:00~12:00	梅丘ボランティアビューロー(Dクラス)
木	13:30~15:30	デイホーム世田谷(Hクラス)
金	10:00~12:00	太子堂区民センター(Cクラス)
金	10:00~12:00	池尻地区会館(Fクラス)

したクラスもあり、曜日や時間帯ごとに現在14クラスが活動しています。その功績が評価されて、2017年には「東京都共助社会づくりを進めるための社会貢献大賞」の特別賞を受賞し、都知事表彰されました。また、「世田谷日本語クラス」の活動も、1998年の活動開始から20周年を迎えています。現在は8つのクラスに広がり、外国人の日本語の学習を支えています。

身近なところに学べる場を

4月の木曜日の夜、「日本語サークルわかば」(以下、わかば)を訪ねて、小林薫さんにお話をうかがい、活動の様子を見学しました。「わかば」は毎週木曜日、烏山区民センターで活動しています。中国の方が多く、そのほかネパールやタイ、ベトナムなど出身はさまざま。30代を中心に、幅広い年代の方が学習にきています。仕事

をしている人も通いやすいように19時から始まり、開始間際になると仕事帰りに駆けつける方やスパーの買い物帰りの方、ここでの学習を楽しみにしている人たちが続々とやってきました。

基本的にマンツーマンで、それぞれのスタイルで学習が始まりました。テキストを使って勉強する人、会話のやりとりで学ぶ人、イラストを使いながら日本語の表現を学ぶ人。雰囲気はアットホームですが、教えるほうも教わるほうもとても熱心です。学習者とボランティア合わせて毎回30名余りが集まります。

小林さんは「わかば」を始める前から他の日本語教室でボランティアをしていました。活動を続けていくうちに、烏山地域には日本語が学べるグループがないことを知り、「ぜひ烏山にも日本語教室をつくりたい!」と思ったことが、「わかば」を立ち上げるきっかけとなりました。

寄り添う気持ちを大切に

2013年の活動開始から丸6年。初めのうちは誰も来ない日があったといえます。でも近所のお店にチラシを貼ってもらったり、ホームページでPRしたり、口コミで紹介してもらうなかで徐々に参加者が増えていきました。

グループの規模が大きくなると同時に、会員の考え方の違いが出たこともありました。「日本文化を通じて国際交流をしたい方や、ご自身が英語を話したい方など、いろいろな考えの方がいらして、会を運営する難しさにつかるところもありました。そのため、「会則」をつくって会の目的や方向性を明確にし、その趣旨に賛同する方とともに活動することを大事にしています」と話します。

「わかば」では生活に密着した日本語を学ぶことを大切に行っています。例えば病院や買い物、学校や就職などの場面で使う、日々の

暮らしの中で必要な言葉を第一に学んでいます。日本語を学びたい人の動機や目的はさまざまです。日本語能力試験のために勉強をしている人、就職活動をしている人、子どもの幼稚園や学校の生活のために学びたい人…。

「私たちが一番大切にしているのは、『その人に寄り添う気持ち』です。外国から日本に来て、慣れない生活で言葉が通じなくて困っている人を助けたいという気持ちがありました。その人が何に困っていて、何を学びたいと思っているのか、少しでもそのお手伝いできたならうれしいと思っ

ています」
また、「日本語教室」ではなく、「日本語サークル」と名乗っているところにも理由があります。「わかばでは、先生と生徒という関係ではなく、ご近所に暮らす人同士としてのお付き合いを大切に行っているからです。この地域のお店や病院の情報を伝えることは、この



日本語で日本語を教えています

地域に暮らしている私たちだからこそできることだと思っ

ています」
クラスを見学していると、生活で使う日本語を学んでいる様子を垣間見ることができました。小学生のお子さん育てているお母さんは、新学期が始まったばかりの学校生活をテーマに学習をすすめています。「保護者会」「給食」「時間割」という言葉の意味や使い方、文化の違いの話で盛り上がっていました。

多文化共生をめざして

世田谷区では多文化共生社会を
目指して、2016年度から国際
課を設けて「せたがや多文化ボラ
ンティア講座（5月15日募集開
始）」を開催したり、日本語を母
語としない方々にかかわるボラン
ティアに対して「せたがや日本語
サポーター講座」を開催していま
す。（※今年度前期の募集は終了
しました。後期は10月上旬から募



やさしい日本語を含めた多言語対応の事例
指定避難所の表示「ここは災害により、家が倒れたり、
焼けたりして、家に住めなくなった人が一時的
に生活する場所です」とルビ付きの説明がある。
（『世田谷区多言語表記及び情報発信の手引き』より）

集開始予定)

「日本人なら誰でも日本語を教
えられるだろう」という誤解や思い
込みを持つている人もいます。し
かし、母語としてではなく、外国
語として日本語を教えるために
は、教え方を学ぶことにより効率
的に教えることができます」と、
小林さんはこれまでの経験からお
話されました。

また、外国人にわかりやすい「や
さしい日本語（※）」での表現も
広まってきており、今後、地震な
どの災害が起こったときの情報発
信や避難所の掲示などでもこうし
た配慮が必要とされています。

学び合いの場として

日本語の学習のほかに、季節の
行事を楽しんだり、「世界の料理
を楽しむ会」などのイベントを企
画して、学習者・会員同士の交流
を図っています。区の防災担当に
よる外国人のための防災教室も行

われています。外国人の日本語支
援を通じて、ボランティアも他の
国の文化や違いを知ることがで
き、お互いに学び合う場となつて
います。

最後に、「わかば」でボランティ
アとしてかかわっている方の感想
を引用します。

「ボランティアは一般的に『教え
てあげる』というようなとらえ方
に見られがちですが、経験をして
みると、こちらが『教えてもらう』
こともたくさんあって、お互いに
『対等である』ことが大切だと改
めて思っています。そして、学び
合ってお互いに楽しく成長してい
けたらうれしいと思います。これ
からも、いろいろな国の方がたと
の出会いを楽しみにしています」

（『日本語サークルわかば―活動の
記録と仲間の紹介―』より抜粋）

このような想いで活動する人が
増えたら、誰もが暮らしやすいま
ちに近づくのではないかと思いま
した。（取材／事務局 宮崎）

※「やさしい日本語」は、外国人にもわかりやすく、日本人にも使いや
すいように考案された日本語のことです。阪神・淡路大震災で外国人が言
葉が理解できず必要な情報を受け取れなかったことから、弘前大学人文
部社会言語研究会が研究し考案したものです。



ふっくら布ぞうり の会

まちの

市民力!!

取材・事務局

●
街の中で地域やそこで暮らす
人たちと一緒に活動している
団体を紹介します



その名のとおりに、「ふっくら」とした布ぞうり。綿ニットの肌ざわりが柔らかく、カラフルな布柄が目をひきます。編み手がひとつひとつ丁寧に、心をこめて編んでいます。代表の工藤賀子さんにお話をうかがいました。

東日本大震災の復興支援として、仮設住宅で暮らす方たちのコミュニティづくりのために講習会をひらいたのが始まりでした。布ぞうりを通して仲間や新たな生きがいを得ることができ、販売するまでに成長し、東北に布ぞうりの輪が広がっていきました。

そして「これまで培ってきたノウハウをもっと広く社会に還元していきたい」と考えるようになってい

た工藤さんは、2017年から首都圏でも編み手育成プロジェクトを立ち上げました。発達障害やひきこもり、うつを経験した方など、働きたくても働くことが難しい方たちの社会参加につながり、2018年には世田谷にも2つのチームが誕生。編み方を学びながらゆったりと楽しむ「あみあみサークル」と、本格的な編み手職人をめざしたい人が集う「いろいろ世田谷」です。

基本的にノルマがないのが特徴で、編み手のペースを大切にしていきます。主に通販サイトで販売し、上手に編めるようになった人には売り上げから編み代が還元され、編み手の収入にもなっています。

「少し前まで支援を必要としていた人が、布ぞうりづくりを通じて自信をつけ、表情が変わっていくのがうれしいですね」と話します。かつて企業でプロモーションの仕事をしていた工藤さんは人脈もアイデアも豊富。この春には、東北の編み手による布ぞうりの売上の一部を西日本豪雨災害の被災地に寄付するチャリティ企画を行いました。「いただいたものを社会に還元する、恩返しならぬ『恩送り』ですね。今後、世田谷でもそんな循環ができればいいなと思っています」

世田谷でつながったご縁で、「おでかけひろばcoba」のワークスペースを使わせてもらえることになり、課題となっていた活動拠点を得ることができました。布ぞうりを通じて、人と人とのつながりも彩り豊かに編みこまれていきます。「これからもお互いに補い合っていて、助け合っていて活動していければと思っています」



被災地の子どもたちに人形劇を届ける

幸田 眞希さん 郁子さんご夫妻
こうだ まき いくこ

や
せた人が
キラリ

世田谷を中心に活躍する
キラリと光る素敵の方がたを
ご紹介します
取材●星野弥生

お話をうかがった日、幸田さん夫妻は二人で支援を続けている仙台や郡山の保育園での人形劇公演を終えて帰ってきたばかりでした。震災後の子どもたちと笑顔を共有する活動を始めたのは、1995年の阪神・淡路大震災の1ヶ月後。「それぞれが、できる時にできることをする」形で、眞希さんは全国の人形劇仲間と呼びかけました。

そうして立ち上がったのが「いい顔・笑顔 人形劇の会」。現地の仲間とともに、被災地外の多くの人形劇グループへ支援をよびかけ、5年間は活動を続けようとして決

めます。「会」として行ったのは、およそ7年間で約200ステージ。その後中越地震、中越沖地震でも支援活動を続け、活動の休止を考え始めたところで、2011年の東日本大震災が起こります。広範囲にわたる大規模の被害を考え、新たに体制を強化して支援活動を呼びかけました。

「現在も多くの災害による被害がひろがっています。そのすべてというわけにはいきませんが、福島県、宮城県を主に、仲間たちの活動と合わせて400回をこえる上演を続けています」と眞希さん。「災害の後、家族や先生たち

が恐怖や不安で疲れてしまい、子どもたちは不安定になります。人形劇を通じて子どもたちと楽しい時間を共有することに意味があると思っています」

郁子さんは、「震災から2年経った頃、外に送りに出てきた園長先生が私たちに津波被害のことを話し始めると止まらない。同僚のいるところで言えなかったことを、話したかったのですね」と語ります。大変な経験をした大人も子どもも、人形劇によつて心のつかえを溶かしていくようです。

大学で児童文化研究部に属していたお二人はもともと子どもが大好き。「子どものいのちを預かる、深く残ります」。被災地の復興には大きな困難が伴い、福島状況を幾度となく目にしながら、子どもたちやまわりの大人たちと笑顔を共有する活動をまだまだ続けたいと思つている幸田さんご夫妻です。

■いい顔笑顔 人形劇の会 <http://iikao.org/>
人形劇などを上演する場をご紹介ください。人形をつくってくださる方も募集しています。【問合せ】 info@iikao.org

*沿線別にイベントやボランティア情報を入れています。
詳細はP10～15をご覧ください。

春の代田ビューローバザー
5/31 (金) 10時半～14時
6/1 (土) 10時半～13時半
【提供品受付】5/11 (土)～18 (土)
代田ボランティアビューロー P 14

+235
P 14

生ボランティアフォーラム
5/1) 9時～17時 (要申込)
和女子大学
産学活動・生涯現役推進課 P 13

JRA 馬事公苑

**個人のお宅にうかがう
傾聴ボランティア養成講座**
5/17～6/21 毎週金曜日
13時半～16時 全6回
世田谷ボランティア協会 P 14

●小田急線沿線

- ☆成育医療研究センターボランティア募集説明会 詳細 P10
- ☆中3女子に勉強を教えて下さる方募集 詳細 P10
- ☆ふくら布ぞりボランティア募集 詳細 P10
- ☆すまいるまつりボランティア募集 詳細 P11
- ☆小4男子に勉強を教えて下さる方募集 詳細 P11
- ☆復興支援あおぞら市場ボランティア募集 詳細 P12
- ☆ビューローバザーボランティア募集 詳細 P14

**せたがやチャイルドライン
第24期受け手養成公開講座**
5/31～7/26 19時～21時 全9回
会場：世田谷ボランティアセンター P15

ヒューマンライブラリー入門講座
5/25 (土) 13時～15時
会場：世田谷ボランティアセンター
東京ヒューマンライブラリー協会 P 13

おたが
さいが
さMAP
AP

OTAGAISA MAP

おたがいさマップ ● 情報トピック

●京王線沿線

- ☆男子中学生と一緒に運動してくださる方募集 詳細 P11
- ☆烏山もったいないバザーボランティア募集 詳細 P11
- ☆コミュニティカフェなつこのボランティア募集 詳細 P12

もっと語ろう不登校 par
5/11 (土) 14時～
NPOフリースクール僕んち

子育て家庭・不登校に寄り添う 訪問ワーカー養成講座

5/25 (土) 13時半～17時

会場：喜多見地区会館

NPO法人日本子どもソーシャルワーク協会 P13

せたがや学生
6/30 (日)
会場：昭
世田谷区市民

●東急線沿線

- ☆猫のえさやりボランティア募集 詳細 P10
- ☆印刷作業・封入・梱包ボランティア募集 詳細 P10
- ☆工作・スログラミング・将棋などを楽しんでくれる方 詳細 P11
- ☆清掃・リサイクル活動のお手伝いボランティア募集 詳細 P12
- ☆お弁当の調理・配達ボランティア募集 詳細 P12
- ☆リサイクル市ボランティア募集 詳細 P13

- 京王線沿線
- 小田急線沿線
- 世田谷線沿線
- 東急線沿線

この地図には沿線ごとのトピックをいれています。

他にも世田谷にはたくさんの素敵な出会いがいっぱいあります。後に続く情報をマップにおとしたり、今月のあなたの『おたがいさま』を書き入れてみてはいかがでしょうか。

★や◎で入れるのもよし、活動の記録・行動(アクション)の目安に是非ご利用ください。

京王線沿線
小田急線沿線

世田谷線沿線
東急線沿線

ボランティア求む

小 成育医療研究センターでのボランティア募集説明会

成育医療研究センターは、主に小児が対象の医療機関です。ボランティアは外来ガイド、休日救急、病棟、シッピング、図書、ショップ、園芸などを行っています。

詳細はホームページをご覧ください。説明会に参加希望される方は、電話、FAX、ホームページのフォームからお申し込みください。

小 中学3年生の女の子に勉強を教えてくださいださる方募集

豪徳寺に住む、中学3年生の女の子に勉強を教えてくださいださる方を募集します。

集団での学習が苦手、勉強の仕方に悩んでいます、高校受験に向けてがんばりたいと思っています。質問することを苦手に感じているので、優しく関わって下さる方を求めています。音楽やおしゃれが好きな女の子です。詳しくはお問い合わせください。

●日時/6月18日(火) 13時半~16時

●場所/国立成育医療研究センター内(世田谷区大蔵2-10-1)

●条件/18歳以上で心身共に健康な方、1年以上続けられる方(学生はご遠慮ください)

●問合せ/国立成育医療研究センター ボランティアの会

TEL 3416・0181
FAX 3416・2222

●日時/月・水・金曜日(時間は19~21時の間で応相談)

●場所/自宅

●交通/豪徳寺駅徒歩5分程度

●募集人数/1名

●条件/40代までの女性。交通費支給

●問合せ/世田谷ボランティアセンター 担当 青木

TEL 5712・5101
aoki@otagaisama.or.jp

東 猫のえさやりボランティア募集

奥沢7丁目までひとり暮らしの高齢男性が、ご自身の入院中(約1か月間)に猫のエサやりと水やりをしてくださいの方を探しています。エサと水は家の中に入らずに替えることができます。短時間でできる作業です。関心のあるかたは、まずはお問い合わせください。

●日時/週1回、日中(応相談)

●場所/男性のご自宅

●交通/九品仏駅徒歩5分

●募集人数/1名~数名

●問合せ/問合せ/玉川ボランティアビューロー

TEL 3707・3528
tamboora@otagaisama.or.jp

東 印刷・封入・梱包ボランティア募集

夏のボランティア体験プログラムを子どもたちに広報するための印刷作業、封入や梱包を手伝ってくださいの方を募集しています。

●日時/5月22日(火)、24日(木) 10時~12時、13時~17時の間でご相談(短時間でもぜひ)

●場所/世田谷ボランティアセンター

●募集人数/各日2名程度

●問合せ/世田谷ボランティア協会 担当 宮崎

TEL 5712・5101

小世 ふっくら布ぞうりボランティア募集

「ふっくら布ぞうり(6ページ参照)」の納品のお手伝い、販売のお手伝いのボランティアを募集しています。布ぞうりをぎっかけに東北の今を知ることができたり、ふっくら布ぞうりを応援する人たちとつながることができ、楽しく参加できる活動です。

●日時/月1~2回程度(随時)

相談)

●場所/おでかけひろばcobaoo(世田谷区代田1-17-3)ほか

●問合せ/ふっくら布ぞうりの会 担当 工藤

TEL 5432・9622

info@fukurajp
http://www.fukurajp/



すまいるまつりボランティア募集

すまいる梅丘の「すまいるまつり」で、車いすを利用しての利用者さんと一緒に参加して楽しんでいただけるボランティアさんを探募集しています。すまいる梅丘内で出店ブースでの販売や、パントマイムなどのパフォーマンスによる楽しい催し物を予定しています。参加できる時間、内容についてはご相談ください。

- 内容/①利用者の車椅子移動介助、②おまつり当日の出店ブース内での補助

京 男子中学生と一緒に運動してくれる男性求む

千歳烏山近辺に住むハンディキャップのある男子生徒が、一緒に体力づくりをして、そのあと銭湯に連れて行ってくれる方を探しています。

自宅から公園に行き、走る練習や鉄棒、ボール投げなど、1時間くらい運動をするのをサポートしてください。銭湯の入り方を覚えてほしいので、運動のあとに近くの銭湯に行き、一緒に汗を流してください。男子生徒は明るく、一生懸命な性格です。子どもが好いで

*移動介助のお手伝いについては施設にて事前にも車椅子の押し方をレクチャーいたします。

- 日時/6月7日(金) 10時~14時 (集合は9時頃)
- 場所/世田谷区立すまいる梅丘(世田谷区梅丘1-36-2)
- 交通/梅ヶ丘駅徒歩5分
- 募集人数/若干名
- 問合せ/すまいる梅丘 担当 面上(めんじょう) 小田切 TEL 34225・5710

明るく元気な男性、お待ちしています。

- 日時/木曜日以外の平日放課後、16時~18時。または週末の都合の良い時間帯。週1回程度。
- 場所/千歳烏山近辺または祖師ヶ谷大蔵・千歳船橋近辺
- 条件/男性。交通費・入浴料は支給(交通費は上限あり)
- 問合せ/梅丘ボランティアビューイング TEL 34200・25200 umebor@otagaisama.or.jp



小学4年生の男の子に勉強を教えてください方募集

成城に住む、小学校4年生の男の子に勉強を教えてください方を探募集します。現在学校をお休みにしていて、自宅で一緒に勉強をしたり、勉強以外にも遊びや運動をしてくださる方を求めています。好奇心が旺盛で、レゴやゲーム料理など、いろいろなことに関心を持っている男の子です。

- 詳しくは、お問い合わせください。
- 日時/月・火・金曜日(13時~19時の間で応相談)。1回1時間程度、週1回程度。
- 交通/成城学園駅徒歩10分程度
- 募集人数/1名
- 問合せ/世田谷ボランティア協会 担当 青木 TEL 5712・5101

東 玉川地域に住む小学校中学年の男の子が、一緒に工作またはパソコンでのプログラミング、将棋などを一緒に楽しんでくれる方を探しています。

玉川地域に住む小学校中学年の男の子が、一緒に工作またはパソコンでのプログラミング、将棋などを一緒に楽しんでくれる方を探しています。男の子は、理科が好きで、優しく穏やかな性格です。自宅や児童館などで2時間程度、一緒に遊んでください。

- 日時/月~金曜日。月2回から。時間は応相談。
- 交通/二子玉川駅
- 条件/交通費支給。年齢・性別不問。子どもが好きな方
- 問合せ/玉川ボランティアビューイング TEL 3707・3528

京 烏山もつたいたいバザー ボランティア募集

烏山を中心に活動するNPO団体や福祉施設などが出店する、烏山もつたいたいバザーを手伝ってくださる方を募集しています。テントの設営や机の移動、売り子などのご協力をお願いします。

- 日時/5月12日(日) 8時半~

- 18時の間でご相談
- 場所/烏山区民センター前広場
- 交通/千歳烏山駅徒歩1分
- 問合せ/世田谷ボランティアセンター 担当 宮崎 TEL 5712・5101 rnyazaki@otagaisama.or.jp

「セボネ」は皆様の声を集めて制作しています。ボランティア募集、イベントなど情報をお寄せください。ホームページから情報を投稿できます。6月号掲載は5月10日(金)に締め切ります。

京王線沿線
小田急線沿線

世田谷線沿線
東急線沿線

東 清掃・リサイクル活動のお手伝いボランティア募集

知的・身体の障害を持った方々の作業活動のお手伝いをしてください。方を募集しています。作業内容は施設の敷地内や近隣の公園のごみ拾い、掃き掃除、ペットボトル、牛乳パックのリサイクルに近隣の公共施設へ行っています。

お手伝いいただきたいことは車いすを利用しての方の車いすを押し歩く、清掃作業をする利用者の方のサポートです。初めての方でも職員がレクチャーをいたし

ます。

●日時/毎週火曜・金曜日、10時40分～11時30分(ご都合の良い日、週一回/月数回でも大丈夫です)

●場所/九品仏生活実習所

●交通/九品仏駅徒歩7分

●募集人数/2～3人

●問合せ/世田谷区立九品仏生活実習所 担当 正岡

TEL 3703・1519

kuhor-shien@spiceonline.jp

東 お弁当の調理・配達ボランティア大募集

食事づくりが負担になった高齢の世帯に、地域のボランティアによる手作りのお弁当をお届けしています。ほっとする家庭の味と、配達時のちょっとした会話でご利用者の見守りも兼ねたこの活動は30年以上続いています。

調理と配達ボランティアを大募集！老若男女どなたでも参加できます。週一回からでも大丈夫。一度見学にいらしてみませんか？
●日時/月曜・金曜、週一回でも可。
①【調理】8時～13時半
②【配達】10時半～13時半、15

時～16時

●場所/食事サービスサポートセンターだんらん(世田谷区鎌田3・13・1)

●交通/バス「砧南中学校前」下車1分

●条件/①【調理】初心者でも大丈夫です。②【配達】自動車普通免許、人と接するのがお好きな方

●問合せ/老人給食協力会ふきのとう 担当 佐野
TEL 3706・2545
sano@now.jp

小 復興支援あおぞら市場ボランティア募集

今年も豪徳寺商店街で行われる「たまにゃん祭」に東北から生産者の方々を招き、「復興支援あおぞら市場」を開催します。そこで新鮮な野菜、果物、海産物、小物等の販売を手伝ってくださるボランティアの方を募集いたします。東北ではまだ大変な苦労をなさっている方が沢山いますので、ぜひ力になってください！お気軽

にお問い合わせください。

●日時/5月19日(日)

●場所/デニーズ豪徳寺駅前店

●交通/豪徳寺駅前

●募集人数/5名

●条件/明るく元気な方

●問合せ/復興支援あおぞらプロジェクト 担当 右田

090・73098・5437
tsuchinokodai@yahoo.co.jp

京 「コミュニティカフェなつっこ」ボランティア募集

誰でもちょこっと寄れる場所。赤ちゃんからシニアの方、障がいのある方、どなたも集えるまちの居場所。「コミュニティカフェなつっこ」でボランティアをしてみませんか。

ライブラリーの整理やおすすめ図書のセレクト、ホール、広場の植栽のお手入れ、イベントのお手伝い等、できることを、楽しみながら参加いただける方を募集しています。特に、ライブラリーの管理に興味のある方、大歓迎です！
●日時/月一回以上
●場所/コミュニティカフェなな

つっこ(南烏山6・12・12コー

シャハイム千歳烏山12号棟1階)

●交通/千歳烏山駅西口(北側)徒歩5分

●募集人数/若干名

●条件/高校生以上(高校生は保護者の承諾が必要)。1回3時間以上の場合には交通費支給あり(1回上限1000円まで)

●問合せ/コミュニティカフェなつっこ 担当 鎌田

TEL 5069・8457
info@anatsunoko.com
http://www.anatsunoko.com

東 リサイクル市 バザーボランティア募集

世田谷ボランティア協会では、地域の皆様からご提供いただいた品物を、年に4回、リサイクル市（バザー）で販売し、その売上金をボランティア活動を推進するためのさまざまなプログラムの運営費用に充てさせていただきます。バザー当日の販売や前日の準備を手伝ってくださる方を募集しています。ぜひご参加ください。

- 日時／①当日の販売、片づけ 5月23日（木）10時～16時、②前日準備5月22日（水）10時～15時くらいまで
- 場所／世田谷ボランティアセンター
- 交通／三軒茶屋駅徒歩12分
- 問合せ／世田谷ボランティアセンター
TEL 5712・5101

講座・その他・募集

東 せたがや学生ボランティアフォーラム参加者募集

このフォーラムは、ボランティアを志す学生が「つどい、つくり、つながり」集いです。学生企画によるシンポジウムや分科会、交流の広場・アクションマーケットをとおして、学生同士がボランティアでつながり、出会いの絆を結びあいます。ボランティアって何？ どうすればアクションを起こせる？ もっと意味ある活動をなど、楽しく交流し話しあいましょう。

- 日時／6月30日（日）9時～17時（要事前申込）
- 場所／昭和女子大学
- 対象／高校生、大学生、専門学校生
- 募集人数／300名（先着順）
- 申込み／世田谷区のホームページから。または郵送、FAXで。*分科会の内容など詳しくはホームページをご覧ください。
- 申込み締切／6月9日まで
- 問合せ／世田谷区市民活動・生涯現役推進課
TEL 5432・2234
FAX 5432・30005

小 子育て家庭・不登校に寄り添う訪問ワーカー養成講座

子育て家庭に訪問して家事や育児のサポートを行いながら、子ども・家族の安心した暮らしを支える「ケアワーカー」、不登校・ひきこもり・発達障がいの子どもの若者に寄り添い自分らしく生きることを支える「ユースワーカー」として活動してくださる方を募集しています。講座では、講義「子どもを支援するとは」、グループワーク、実際の活動に関する説明を行います。お電話かホームページよりお申込みください。お気軽

- 日時／5月25日（土）13時半～17時（13時15分開場）
- 場所／喜多見地区会館
- 交通／喜多見駅徒歩3分
- 募集人数／30名程度
- 参加費／一般1000円、学生500円
- 問合せ／NPO法人日本子どもソーシャルワーク協会
担当 水野
TEL 5727・2133
<http://www.jcsw.jp/index.html>

東 ヒューマンライブラリー入門講座

ヒューマンライブラリーは、障がい者、LGBT、難病、依存症、難民など偏見や誤解を受けやすい人が「本」になり、少数数の一般読者に人生活を自己開示するイベントです。相互理解を深め偏見を低減するイベントとして世界中で実践されています。詳しく知りたい方、開催してみたい方、本をしてみたい方などを対象に入門講座を開催します。

- 日時／5月25日（土）13時～15時（事前予約制）
- 場所／世田谷ボランティアセンター 会議室
- 交通／三軒茶屋駅徒歩12分
- 参加費／500円
- 申込み／氏名・所属・住所を明記してメールで申込みください。
- 問合せ／東京ヒューマンライブラリー協会 担当 坪井
090・4751・6942
tsuboi912@gmail.com

「セボネ」は皆様の声を集めて制作しています。ボランティア募集、イベントなど情報をお寄せください。ホームページから情報を投稿できます。6月号掲載は5月10日（金）に締め切ります。

講座・その他・募集

東 個人のお宅に伺う 傾聴ボランティア 養成講座

お話し相手が必要としている方のところに伺って一緒に話をする活動を、「傾聴ボランティア活動」と呼んでいます。この傾聴ボランティア養成講座では、個人の方のお宅に継続的に伺う傾聴ボランティア活動を念頭に、少人数で全6回、ロールプレイなど体験学習を中心に、じっくりと《話すこと・聴くこと》を学びます。

●日時／5月17日(金) 16時～18時
21日(金) 毎週金曜日

13時半～16時 全6回

- 場所／世田谷ボランティアセンター 2階会議室
 - 交通／三軒茶屋駅徒歩12分程度
 - 募集人数／12名
 - 参加費／8000円(初回にお支払ください)
 - 申込み／電話またはメールで
 - 問合せ／世田谷ボランティア協会 担当 鈴木
- TEL 5712・5101
suzuki@otagaisama.or.jp

小京 「もっと語ろう不登校 part 2020」

これまで2年/にわたって、さまざまな方がたの分かち合いの場となってきました。「自分だけではなかったんだ」と知るだけで心が軽くなります。初めての方もお誘い合わせの上、どうぞお気軽にご参加ください。

- 日時／5月11日(土) 14時～16時
 - 場所／NPOフリースクール僕
 - 参加費／3000円(カンパ歓迎)
 - 交通／梅ヶ丘駅、東松原駅徒歩10分
 - 問合せ／世田谷こどもいのちのネットワーク第3分科会「もっと語ろう不登校」担当 高橋
- TEL 3327・7142

小 代田ビュローバザー 提供品・ボランティア募集

今年も恒例の春の代田ビュローバザーを行います。掘り出し物も、素敵なお品もたくさん！地域の皆さまからご提供いただいた品物を販売し、地域のボランティア活動推進のための費用とさせていただきます。お待ちしております。

お買い物で、地域のボランティア活動を支えるお手伝いをよろしくお願ひいたします。皆さまの来場をお待ちしています。事前の値付け作業から当日まで、たくさんボランティアの力で成り立っています。ぜひご参加ください！

- バザー日時／5月31日(金) 10時半～14時、6月1日(土) 10時半～13時半
- 場所／代田ボランティアビューロー(世田谷代田駅南口)
- 駐輪場・駐車場は有りません
- 提供品受付期間／5月11日(土)～18日(土) 10時～16時(日曜・祝日休館)
- 受付できるもの／春夏物衣料(新品または洗濯済みで新品に近いもの)、贈答品、着物、パ

ツグ、アクセサリー、食器、おもちゃなど

*受付できないもの／紳士服、電化製品、家具、布団、書籍、ぬいぐるみ、人形、景品、食品

*判断に迷ったらお問い合せください。秋冬衣料は次回10月に受け付けます。

- ボランティア募集／提供された品物に値段をつける作業・商品陳列作業 5月21日(火)～30日(木) 10時半～12時、13時～15時(日曜を除く)
- 都合のつく日時でご協力ください。
- ①提供された品物に値段をつける作業・商品陳列作業 5月21日(火)～30日(木) 10時半～12時、13時～15時(日曜を除く)
- ②バザー当日 5月31日(金)、6月1日(土) 9時半～15時の間で応相談。ボランティアによるお話し合いは無料です。
- 募集人数／①値付け・準備各日10名、②バザー当日各日20名
- 問合せ／代田ボランティアビューロー

TEL 3419・4545
daitabor@otagaisama.or.jp

この講座は「せたがやチャイルドライン第24期受け手養成講座」の一部ですが、公開講座としてどなたでもご参加いただけます。

電話で子どもの気持ちも聴くボランティア「受け手」として活動したい方、興味のある方は、この公開講座と9月開講の専修講座（全10回）にご参加ください。

●日時・内容・講師／毎週金曜日、19時～21時。全9回（※第5回、第6回のみ記載のとおり）

①5月31日（金）ワーク「出会いのワーク」文屋裕子（せたがやチャイルドライン支え手）

②6月7日（金）講義「ボランティアが支えるせたがやチャイルドライン」田野浩美（せたがやチャイルドライン運営委員長）ほか

③6月14日（金）講義「思春期の性・男子の性・性的なこと、話せませんか？」村瀬幸浩（人間と性・教育研究協議会幹事）

④6月21日（金）講義「遊びのチカラ・子どもへの今」天野秀明（NPO法人プレーパークせたがや理事）

⑤6月26日（水）講義「手にいたい。まなやう。」子どもの権

利条約の具現化を目指して」西野博之（NPO法人フリースペースたまりば理事長）

⑥7月6日（土）15時～17時 講義「子どもが置かれている現状と関係機関の役割」岡野安成（世田谷児童相談所所長）

⑦7月12日（金）ワーク「子どものことばに、ふれてみる」田野浩美（せたがやチャイルドライン運営委員長）

⑧7月19日（金）講義「いじめと不登校／経験者の立場から」須永祐慈（「ストップいじめ！ナビ」副代表理事）

⑨7月26日（金）ワーク「より良いコミュニケーションをめざして」コミュニケーションの体験山本多賀子（せたがやチャイルドライン運営委員）

●場所／世田谷ボランティアセンター

●参加費／1講座2000円
●申込み／メールまたはFAX
●問合せ／せたがやチャイルドライン事務局

TEL 5712・5101
FAX 3410・3811
childline@otagaisama.or.jp

西日本豪雨災害 被災地支援活動レポート 岡山県倉敷市

■第3回ボランティアバス派遣の活動報告

3月22日～25日にかけて、岡山県倉敷市真備町に3回目となるボランティアバスを送り出しました。今回の参加者は38名となりました。

片道9時間かけて到着し、中2日間、活動をしました。活動内容は、民家の住宅再建にむけた壁や天井のブラッシング、釘抜き、床下作業、写真洗浄等を行いました。途中雨が降り出しましたが、順調に作業を終えることができました。

復旧・復興はまだまでであり、参加者からは「継続して支援できれば」という声が聞かれました。



世田谷ボランティア協会の活動・支援拠点

●「市民が主役」のボランティア活動の拠点●

- 世田谷ボランティアセンター 〒154-0002 下馬2-20-14 TEL (5712)5101 FAX (3410)3811
- 梅丘ボランティアビューロー 〒154-0022 梅丘1-8-9 TEL (3420)2520 FAX (3706)2854
- 代田ボランティアビューロー 〒155-0033 代田2-20-6 TEL (3419)4545 FAX (3412)3210
- 玉川ボランティアビューロー 〒158-0094 玉川2-1-15 TEL (3707)3528 FAX (3708)3058

●いのちを大切にすると「ふらっと」&「with」です●

- ケアセンター「ふらっと」 〒154-0002 下馬2-20-14 TEL (5712)5105 FAX (3410)3813
- ケアセンター「with」 〒154-0002 下馬3-22-13丸ビルM1F TEL (6805)4715 FAX (6805)4718

●くらしを紡ぎ、わかちあう「結」と「連」●

- ケア相談センター結(ゆい) 〒154-0002 下馬3-22-13丸ビル2F TEL (5433)2830 FAX (6383)2156
- ケアステーション連(れん) 〒154-0002 下馬3-22-13丸ビル2F TEL (6805)4716 FAX (6805)4718

●障がいにとまなう「困った！」を話せるところ●

- 世田谷地域障害者相談支援センター 〒154-0002 下馬3-22-13丸ビル2F TEL (6804)0405

●でんわだから、はなせるネ！ 18さいまでのこどもせんようでんわ●

- せたがやチャイルドライン こどもせんようでんわ TEL (3412)4747 0120-99-7777(フリーダイヤル)
*事務局は世田谷ボランティアセンターにあります

拠点は今… 今月のおススメ！

◆センター&ビューローより

5/17～傾聴ボランティア講座が開講！ お話し相手が必要としている人がいます。ぜひ参加してみませんか。気持ちの良い季節、お近くの方は5/12(日)鳥山バザー、5/23(木)リサイクル市にもお出かけください。

◆ふらっと&withより

新緑が眩しい季節になってきました。梅雨に入るまでの間、ここぞとばかりお出かけを楽しみたいですね。一緒に外出してくれるボランティアさんも、大募集中です！

◆結・連より

介助を必要としている人がいます！世田谷を走り回っています。ヘルパー募集継続中です！

◆チャイルドラインより

ゴールデンウィーク明けの5/7～5/13にフリーダイヤルキャンペーンを実施します。4月から新しい環境での生活が始まった子どもたちの、10連休明けに揺れる気持ちを受けとめます。

編集後記

- 先日久しぶりに近所の大きな公園に出かけたところ、外国人の親子連れをたくさん見かけ、だいぶ変わったなあ実感しました。飲食店で働く方も外国の方を見かけることもしばしば。取材を通してお互いの理解を深めたいと感じました。
- おかげさまでホームページの閲覧者数が伸びています。検索して見てくださる方、実際にお問合せくださる方が多いのを感じています。
- ボラセンに新しいスタッフが加わりました！平均年齢がぐっと下がりました。(み)

- 発行
社会福祉法人
世田谷ボランティア協会
〒154-0002
世田谷区下馬2-20-14
TEL 03-5712-5101
FAX 03-3410-3811
- E-MAIL
setabora@otagaisama.or.jp
- ホームページ
<http://www.otagaisama.or.jp/>
- 発行人
横山 康博

